

今年度の主たる活動

A)先住民族の自然資源への権利確立のための活動

鉱山問題を中心にグアテマラの先住民族が、先住民族の権利と自然資源への権利のあり方を考えるための諸活動を支援。グアテマラ先住民族組織間の意見交換のスペース拡大と情報の共有を通じて、先住民族が自ら決めていく力を持つための支援である。

<グアテマラにおいて>

1 1月 マヤ鉱山問題 全国大会 開催支援

簡単な報告は http://cade.cocolog-nifty.com/ao/2004/12/post_2.html

4月 鉱山問題分析セミナー（チマルテナンゴにて）開催支援

このセミナーではグアテマラの先住民族組織、環境保護団体、自治体関係者などが集まり、3日間にわたって行われた。

数名の報告者による現状報告に続いて、グループに分かれて現状の問題を分析するとともに、解決のために取るべき戦略について議論した。

6月 第二回（西部地域）地域会議 開催支援

この会議は、サンマルコス県などで活動する組織が中心に設定し、6県から450人ほどが参加。西部地域先住民族審議会を設置などについても議論された。

行動センターでは少額ではあるが開催経費を支援するとともに、首都の組織の参加経費補助を行った。（計 570ドル）

- ・これらの活動の調整等を支援するため、CONIC（グアテマラ先住民族農民全国調整委員会）担当職員
の給与支援（2006年7月より）月約300ドル

<国内において>

- ・スペイン語による現地組織向け情報提供用 Web サイト作成

<http://homepage3.nifty.com/CADE/Espanol/mineriaindex.html>

- ・ブログによる継続的情報発信

<http://cade.cocolog-nifty.com/ao/cat4745721/index.html>

- ・国内の関係団体ニュースレターへの執筆

日本ラテンアメリカ協力ネットワーク、先住民族の10年市民連絡会など

B) スタン台風被災者への緊急支援

10月にグアテマラに甚大な被害を出したスタン台風の被災者への緊急支援及び復興支援への準備を進めた。

- ・食糧等、緊急に必要なとされる物資の購入に必要な資金を提供（計6000ドル）
- ・日本社会にスタン台風の被災状況について情報を伝え、寄付金等の呼びかけにつなげた。

<http://cade.cocolog-nifty.com/ao/cat4745722/index.html>

- ・12月に復興支援の計画のため、日本より当会会員を派遣

* なお今回の緊急支援により、次年度の予備費を取り崩し、活動計画に変更が出てきた。

C) 日本ラテンアメリカ協力ネットワークの「グアテマラ国イサバル県におけるプロジェクトの実施の推進とモニターに関わる作業」を受託

2006年度の活動計画案

A) 先住民族の自然資源への権利確立のための活動

グアテマラの先住民族が、先住民族の権利と自然資源への権利のあり方を考えるための諸活動を支援していく。グアテマラ先住民族組織間の意見交換のスペース拡大と情報の共有を通じて、先住民族が自ら決めていく力を持つための支援である。

- ・マテリアル作成経費支援（予算 1000ドル）
- ・2006年3月まで CONIC 担当職員への給与補填を継続する（予算 900ドル）
- ・このほか地球環境基金等を利用してのプロジェクト実施を検討する。
- ・Web サイト作成支援を継続

B) イサバル県における参加型農村開発支援

イサバル県における参加型農村開発プロジェクトを支援する。（日本ラテンアメリカ協力ネットワークの地球環境基金によるプロジェクトの一部フォローである。）現在のメインスタッフの退職なども想定されることから3月末で終了する方向で検討している（予算 3月末までで 1500ドル）

C) スタン台風被災者への復興支援プロジェクトの実施

12月の調査に基づき、スタン台風被災者復興支援プロジェクトを立ち上げる。
サンティアゴ・アティトランとサンマルコス県を対象とする予定である。
このために、新潟・国際協力ふれあい基金、地球市民財団、神奈川県国際交流協会などの助成金利用を検討する。

2005年度の主たる活動	
2005年度	鉱山問題のモニタリング継続とwebサイトでの情報提供
	現地での鉱山開発に関する意見交換・情報交換支援
	現地組織へのカメラ供与
1月	日本ラテンアメリカ協力ネットワーク ニュースレター『そんりさ』Vol.93に「鉱山開発に揺れるグアテマラ先住民族コミュニティ」寄稿
1月	鉱山開発関連での緊急行動参加
2月	「ラマシーニ司教暗殺計画と強引な鉱山開発に憂慮する日本の市民社会の声明」に賛同
3月	先住民族の10年 ニュース 第112号に「グアテマラの鉱山開発と先住民族運動」寄稿
3月～	Webサイト「グアテマラへようこそ」及びメールマガジン作成協力
4月19日～21日	先住民族組織とコミュニティによる鉱山問題分析セミナー(チマルテナンゴ)実施支援
6月24日,25日	「第二回先住民族地域会議」(サンマルコス)実施支援及び参加者補助提供
7月～	グアテマラ先住民族農民組織内の「先住民族委員会」を通じて、先住民族の権利強化のための活動および自然資源に対する権利確立のための活動支援。(現在 来年3月末までの予定)
7月～	「日本ラテンアメリカ協力ネットワーク のグアテマラ国イサバル県におけるプロジェクトの実施の推進とモニターに関わる作業」を受託(無償)
10月～	スタン台風の被害に対する緊急支援を開始(グアテマラ在住石川による調整、現地状況把握、インターネットを利用したのキャンペーンなどを実施)
12月	開発と権利のための行動センターより現地視察と復興プロジェクト立ち上げのために栗田を派遣
2004年度の活動	
5月24日～6月7日	代表 青西をグアテマラに派遣(日本ラテンアメリカ協力ネットワーク のプロジェクト調整)
6月～7月	グアテマラ農民強制排除に対する緊急行動
6月～7月	ホームページ作成
7月～8月	スペイン語翻訳作業受託
9月～	グアテマラの鉱山問題に関する情報収集開始
10月～11月	代表 青西をグアテマラに派遣(日本ラテンアメリカ協力ネットワーク のプロジェクト調整のため)
11月～	グアテマラの鉱山問題に関するキャンペーン開始
	スペイン語版の情報発信のホームページ作成
11月29日,30日	鉱山問題に関するマヤ民族大会」実施支援
12月	グアテマラ農民組織リーダーの「世界農地改革フォーラム」参加支援
12月18日	代表 青西による東京で講演会